課題番号:2022-064

作成日：2024 年 12 月 16 日　第 4.1 版

再発子宮体癌における初発時と再発時での免疫学的因子の変化の検討

１．研究の対象

国立がん研究センター東病院（NCCE）

2018 年 4 月～2021 年 12 月に国立がん研究センター東病院で単純子宮全摘出術を含む子宮体癌の初回手術を受けられ、その後生検で再発と診断された 20 歳以上の方。

東京慈恵会医科大学（慈恵医大）

2001 年 1 月～2021 年 12 月に東京慈恵会医科大学附属病院、柏病院、第三病院、葛飾医療センターの計 4 病院で単純子宮全摘出術を含む子宮体癌の初回手術を受けられ、その後生検で再発と診断された 20 歳以上の方。

２．研究目的・方法

研究目的：初発と再発時での、子宮体癌の免疫学的因子の変化、その予後との関連を明らかとすることです。

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2025 年 12 月 31 日

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況　等

試料：過去の手術時、生検時の診療残余検体

試料は、国立がん研究センターの研究室に搬送され解析します。また、一部の検体やデータは株式会社マクロジェン・ジャパン、KOTAI バイオテクノロジー社、アゼンタ株式会社に送付され解析されます。

４．外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。共同研究機関に試料・情報を提供する場合、個人を特定できないように匿名化した状態の試料・情報のみ記録媒体もしくは郵送で共有を行います。

５．研究組織

①国立がん研究センター東病院（NCCE）：田部宏

②東京慈恵会医科大学（慈恵医大）：岡本愛光

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
国立がん研究センター東病院　千葉県柏市柏の葉 6-7-1
04-7133-1111　内線：91048　婦人科：小池勇輝
当センターの研究責任者、研究代表者：国立がん研究センター東病院　婦人科　田部宏

東京慈恵会医科大学附属病院　東京都港区西新橋 3-19-18
03-5400-1272（個人情報保護相談窓口直通）内線：3521　産婦人科：岡本愛光
研究責任者：東京慈恵会医科大学付属病院　産婦人科　岡本　愛光

＜個人情報保護相談窓口＞
研究責任者　ならびに、
東京慈恵会医科大学附属第三病院　産婦人科　山田恭輔（やまだきょうすけ）電話：03-3480-1151（内線：3521）
東京慈恵会医科大学附属柏病院　産婦人科　高野浩邦（たかのひろくに）電話：03-3603-2111（内線：3291）
東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター　産婦人科　斎藤元章（さいとうもとあき）電話：04-7164-1111
（内線 5969）